

特集

# NTTグループの 食農分野の取り組み ——食農の新たな価値創造への挑戦

日本の農業は人手不足が進み、食料生産そのものが危ぶまれる一方で、  
環境保全に向けた循環型の1次産業も推進されている。

NTTグループはICTを活用し、象徴的なパートナーとの連携により、  
生産から流通・販売・食に至るフードバリューチェーン全体の取り組みや、  
地球環境にやさしい1次産業を進めている。本特集では、グループの方向性、  
具体的な取り組み、将来像について紹介する。

IOWN

カーボンニュートラル

コネクテッド・ドローン

データ駆動型農業

フードバリューチェーン

## Food Value Chain

## NTTが描くこれからの農林水産業——生産力向上と持続性の両立—— 6

農林水産業に関する課題とNTTおよびグループ各社の取り組み概要, 具体的事例, および今後の展開について紹介する。

## 超小型バイオガスプラントによる社員食堂残渣の食品リサイクルを通じた都市型循環エコシステム 10

ビオストックで取り組んでいる, NTT東日本社員食堂の食べ残しや自社圃場の廃棄物を活用してエネルギーや肥料を創出する都市型循環エコシステムについて紹介する。

## 農業を起点にしたコネクテッド・ドローンの開発と社会実装 14

持続可能な社会の実現に向けてドローンの社会実装を推進するミッションを持って立ち上げた, NTT e-Drone Technologyの取り組みについて紹介する。

## NTTデータが取り組むデータ駆動型土づくり 16

NTTデータで取り組んでいる, 土壌診断における土壌採取の手間を軽減するための技術として, 衛星画像から土壌成分の測定を行う技術について紹介する。

## コンシューマ向けに農作物を販売するマルシェル by goo 18

NTTレゾナントが提供している, 農作物を販売するマルシェル by gooのサービスを運営していくうえでの技術的課題, および今後の展望について紹介する。